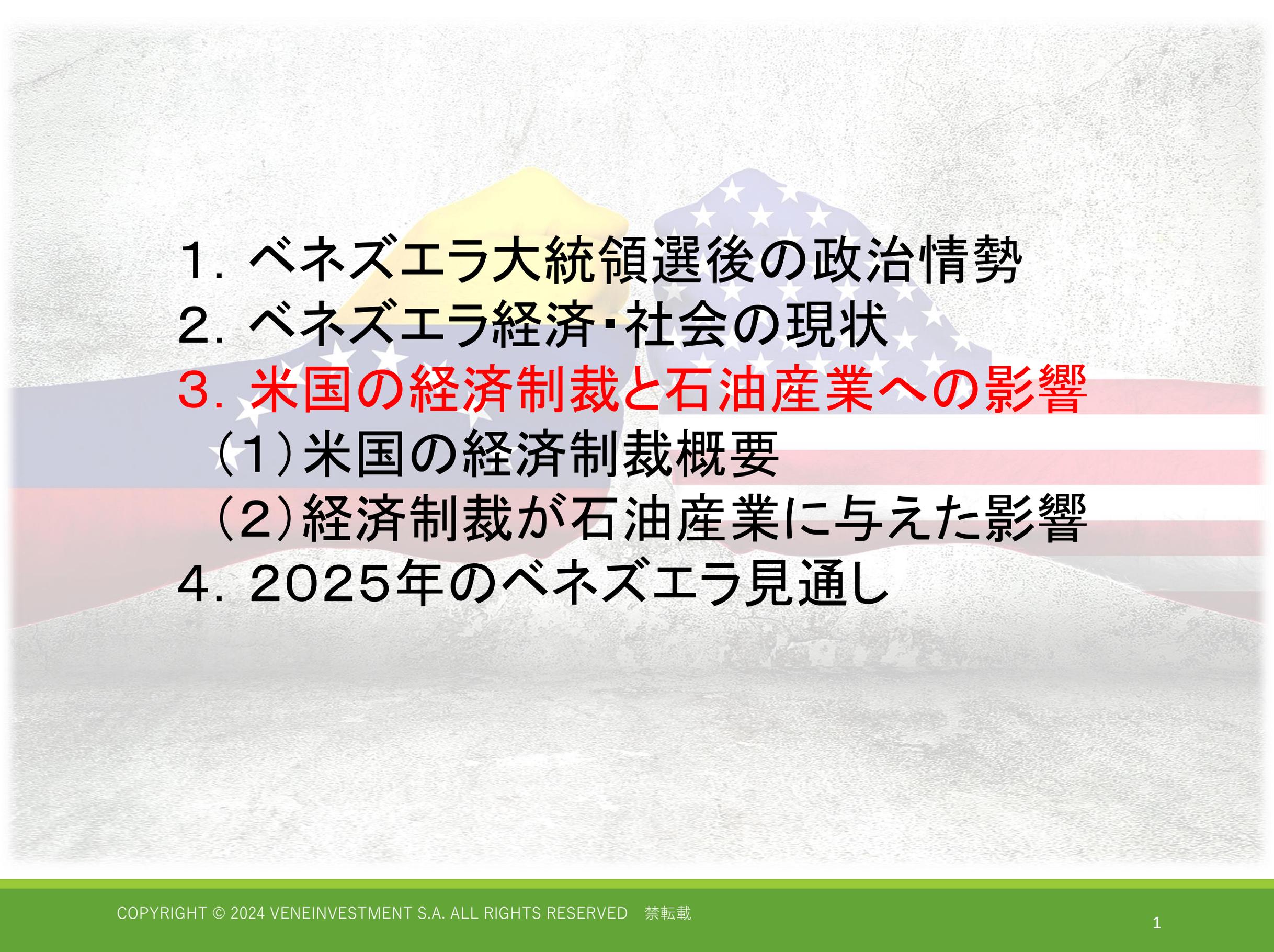


- 
1. ベネズエラ大統領選後の政治情勢
 2. ベネズエラ経済・社会の現状
 3. **米国の経済制裁と石油産業への影響**
 - (1) 米国の経済制裁概要
 - (2) 経済制裁が石油産業に与えた影響
 4. 2025年のベネズエラ見通し

米国の経済制裁概要

米国OFACの対ベネズエラ制裁リスト

発効日	No.	タイトル
15年 3月 8日	13692	: ベネズエラ問題に関与する個人の資産凍結・入国禁止について
17年 8月 24日	13808	: ベネズエラ問題に関する追加制裁について (金融制裁)
18年 3月 19日	13827	: ベネズエラ問題に関する追加制裁について (デジタル通貨)
18年 5月 21日	13835	: ベネズエラに関する特定取引の禁止について (金融制裁)
18年 11月 1日	13850	: ベネズエラ問題に責任のある特定個人・法人の資産凍結について
19年 1月 25日	13857	: ベネズエラの緊急事態に対応する追加措置について
19年 8月 5日	13884	: ベネズエラ政府の資産凍結について



米ドル決済
に影響



オーバーコンプライアンス

バイデン政権 (21年~) 制裁緩和方針にシフト

OFACの対ベネズエラ 制裁ライセンス (GL)

表： 米国政府によるベネズエラ制裁ライセンスリスト

2024年11月24日

最新更新日	ライセンス	概要	状況	期限
2017年8月25日	ライセンス 1	ベネズエラ政府、PDVSAへの融資の特例措置	失効	2017年9月24日
2019年8月5日	ライセンス 2 A	PDV Holdings、CITGOの債券・有価証券発行の特例措置		年月日
2023年10月18日	ライセンス 3 I	ベネズエラ債券取り扱い、融資提供に対する特例措置		年月日
2019年8月5日	ライセンス 4 C	制裁対象者との食料・医薬品・医療資材等取引の特例措置		年月日
2024年11月7日	ライセンス 5 Q	PDVSA 20年満期債に対する特例措置		2025年1月25日
2020年1月7日	ライセンス 6 A	Globovisionとの取引特例措置	失効	2020年1月21日
2019年8月5日	ライセンス 7 C	PDV Holdings、CITGOとの取引に対する特例措置		年月日
2024年11月7日	ライセンス 8 O	米国石油事業者のベネズエラ事業に対する特例措置		2025年5月10日
2023年10月18日	ライセンス 9 H	PDVSA社債（カラカス電力含）の取り扱いに対する特例措置		年月日
2019年8月5日	ライセンス 10 A	ベネ在住米国人のPDVSA燃料購入に対する特例措置		年月日
2019年1月28日	ライセンス 11	外国企業でベネズエラ事業を行う米国人への特例措置 米金融機関が米国域外企業の送金取引を送金できる特例措置	失効	2019年3月29日
2019年1月28日	ライセンス 12	PDVSAからの原油・石油製品輸入に対する特例措置 PDVSAとの契約・財・サービス輸入に対する特例措置	失効	2019年4月28日
2020年4月3日	ライセンス 13 E	Nynasとの取引に対する特例措置	取消	年月日
2019年1月28日	ライセンス 14	米国公用職員の特例措置	取消	年月日
2020年3月12日	ライセンス 15 C	クレジット会社とベネズエラ国営銀行の取引に対する特例措置		年月日
2020年3月12日	ライセンス 16 C	国営銀行への個人送金の特例措置		年月日
2019年3月22日	ライセンス 17	国営銀行との取引停止のために必要な活動に関する特例措置	失効	2019年5月21日

(出所) 米国 外国資産管理局 (OFAC) サイトよりベネインベストメント作成

OFACの対ベネズエラ 制裁ライセンス (GL)

表： 米国政府によるベネズエラ制裁ライセンスリスト

2024年11月24日

最新更新日	ライセンス	概要	状況	期限
2019年8月5日	ライセンス 18 A	Fondo de Ahorro Provincialとの取引に対する特例措置		年 月 日
2019年4月17日	ライセンス 19	ベネズエラ中央銀行との取引停止に必要な活動に関する特例措置	失効	2019年5月17日
2020年1月21日	ライセンス 20 B	国際組織によるベネズエラ政府との活動に対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 21	金融機関による凍結口座からの手数料差し引きに関する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 22	国際連合によるベネズエラ事業に対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 23	外国政府外交官、領事館の送金に対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 24	ベネズエラ政府が関与する通信・Eメールに対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 25	通信に必要なソフトウェア・ハードウェアの輸出に対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 26	緊急事態におけるベネ政府関係者が関与する医療対応の特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 27	著作権・パテント・商標権に関する手続きの特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 28	ベネズエラ政府との取引停止に必要な活動に対する特例措置	失効	2019年9月4日
2019年8月5日	ライセンス 29	ベネズエラ政府と特定の非政府系団体の活動に対する特例措置		年 月 日
2021年2月2日	ライセンス 30 A	ベネズエラの港湾・空港オペレーションに対する特例措置		年 月 日
2023年1月9日	ライセンス 31 B	ベネズエラ国会と特定の関係者との取引に対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 32	在ベネズエラ米国人の生活維持に必要な取引に対する特例措置		年 月 日
2019年8月5日	ライセンス 33	ベネズエラでの緊急空輸・緊急着陸に対する特例措置		年 月 日
2019年11月5日	ライセンス 34 A	ベネズエラ政府関係者への取引に対する特例措置		年 月 日

(出所) 米国 外国資産管理局 (OFAC) サイトよりベネインベストメント作成

OFACの対ベネズエラ 制裁ライセンス (GL)

表： 米国政府によるベネズエラ制裁ライセンスリスト

2024年11月24日

最新更新日	ライセンス	概要	状況	期限
2019年11月5日	ライセンス 35	ベネズエラでの通常活動に必要な取引に対する特例措置		年 月 日
2020年3月12日	ライセンス 36 A	Rosneft Trading、TNK Internationalとの取引に対する特例措置	失効	2020年5月20日
2020年6月18日	ライセンス 37	Delos Voyager、Romina Maritime Coとの取引に関する特例措置	取消	2020年7月21日
2020年11月30日	ライセンス 38	CEIECとの取引に関する特例措置	失効	2021年1月14日
2023年6月14日	ライセンス 39 B	新型コロナウイルス感染拡大防止のための取引に対する特例措置	失効	2024年6月14日
2024年7月8日	ライセンス 40 C	石油液化ガス（家庭用ガス）の輸出・再輸出に対する特例措置		2025年7月8日
2022年11月26日	ライセンス 41	Chevronのベネズエラでの合弁会社取引に対する特例措置		年 月 日
2023年5月1日	ライセンス 42	ベネズエラ国会及び関係者との取引・合意に対する特例措置		年 月 日
2024年1月29日	ライセンス 43 A	CVGの金開発公社（Minarven）を含む取引に対する特例措置		2024年2月13日
2024年4月17日	ライセンス 44 A	ベネズエラでの石油・ガス分野の取引に対する特例措置		2024年5月31日
2024年2月29日	ライセンス 45 B	ベネズエラ国営航空会社の特定送還手続きに対する特例措置		年 月 日

(出所) 米国 外国資産管理局 (OFAC) サイトよりベネインベストメント作成

制裁ライセンスNo.41にて、Chevronのベネズエラでの事業再開・原油輸出を許可
 制裁ライセンスNo.44にて、一時的に全ての企業に対して、PDVSAとの取引を許可
 2024年5月末をもって同ライセンスが失効

現在は、個別企業の制裁ライセンスを発行することでベネズエラ国内での石油事業を許可

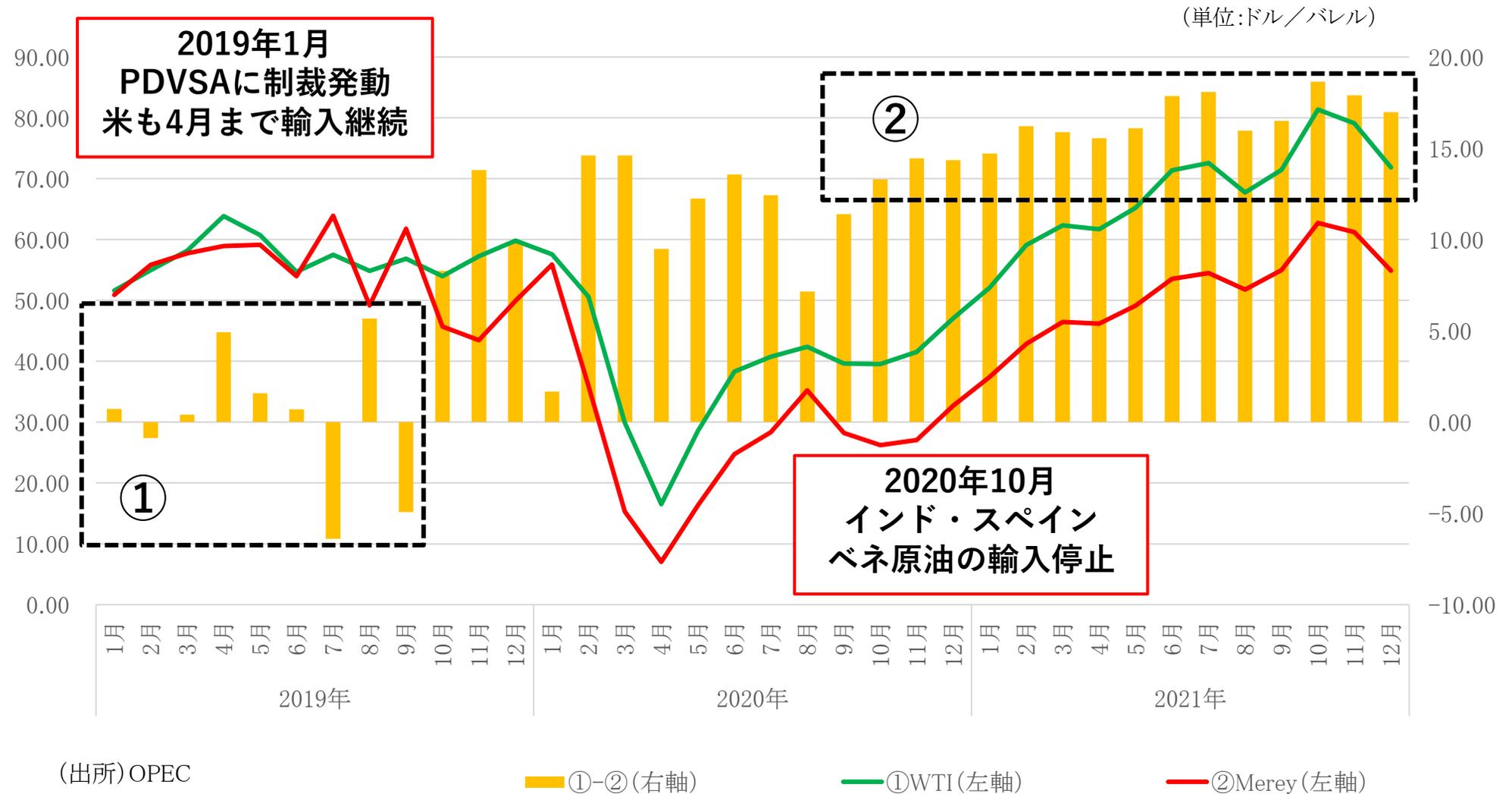
米Chevron、西Repsol、仏Maurel & Promらが許可受ける

A 3D rendering of a shipping container yard. In the center, a container is suspended by a crane, featuring the flag of Venezuela (yellow, blue, and red horizontal stripes with a white arc of stars). The surrounding containers are in various colors like blue, red, yellow, and green. The text is overlaid on the central container.

経済制裁が ベネズエラ石油産業に 与えた影響

米国の経済制裁と原油価格（2019年～21年）

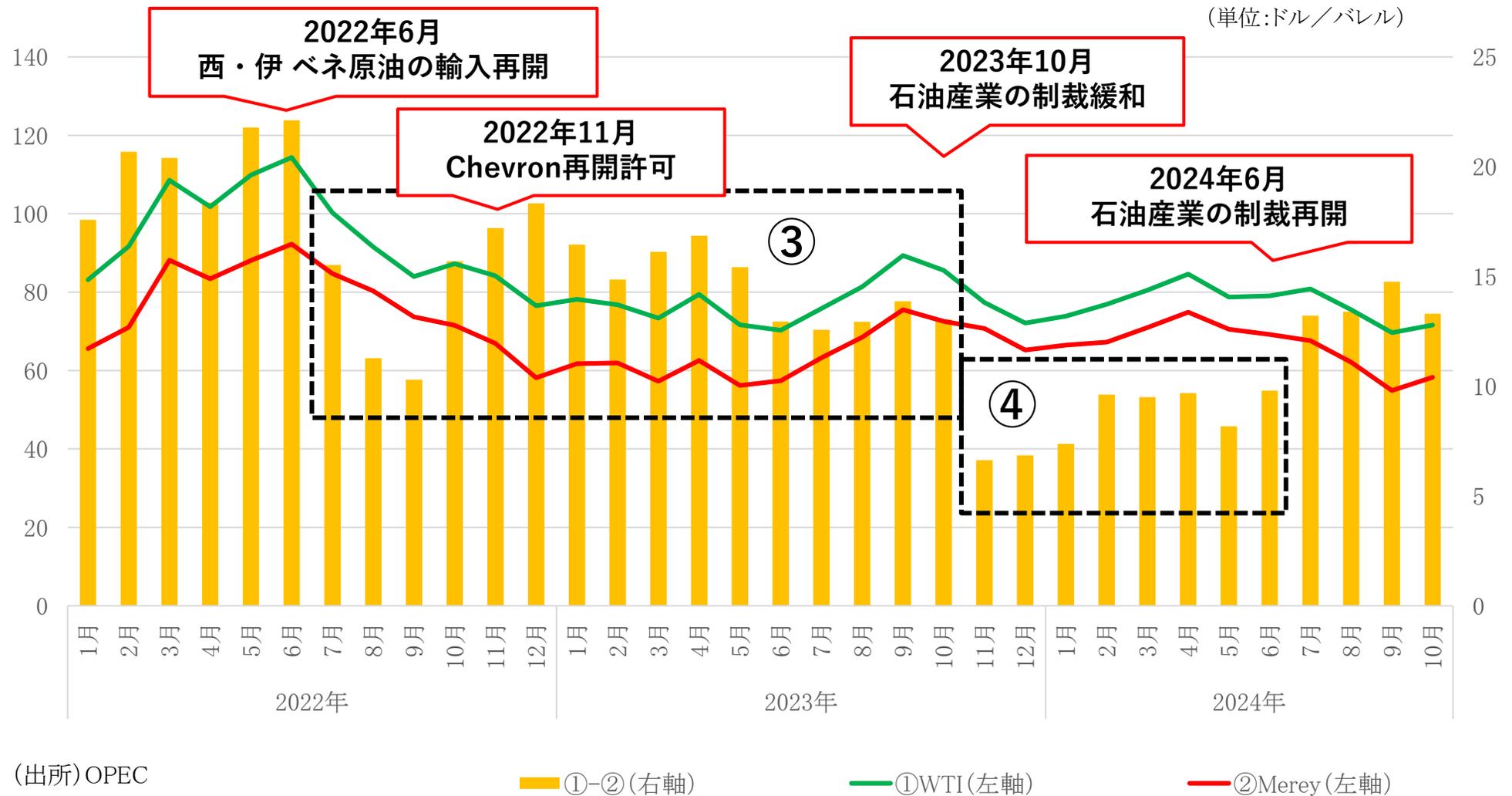
グラフ： WTIとベネズエラ産原油(Meray)の原油価格(2019年1月～2021年12月)



制裁によりベネズエラ原油需要が減少、割安で販売

米国の経済制裁と原油価格（2022年～24年）

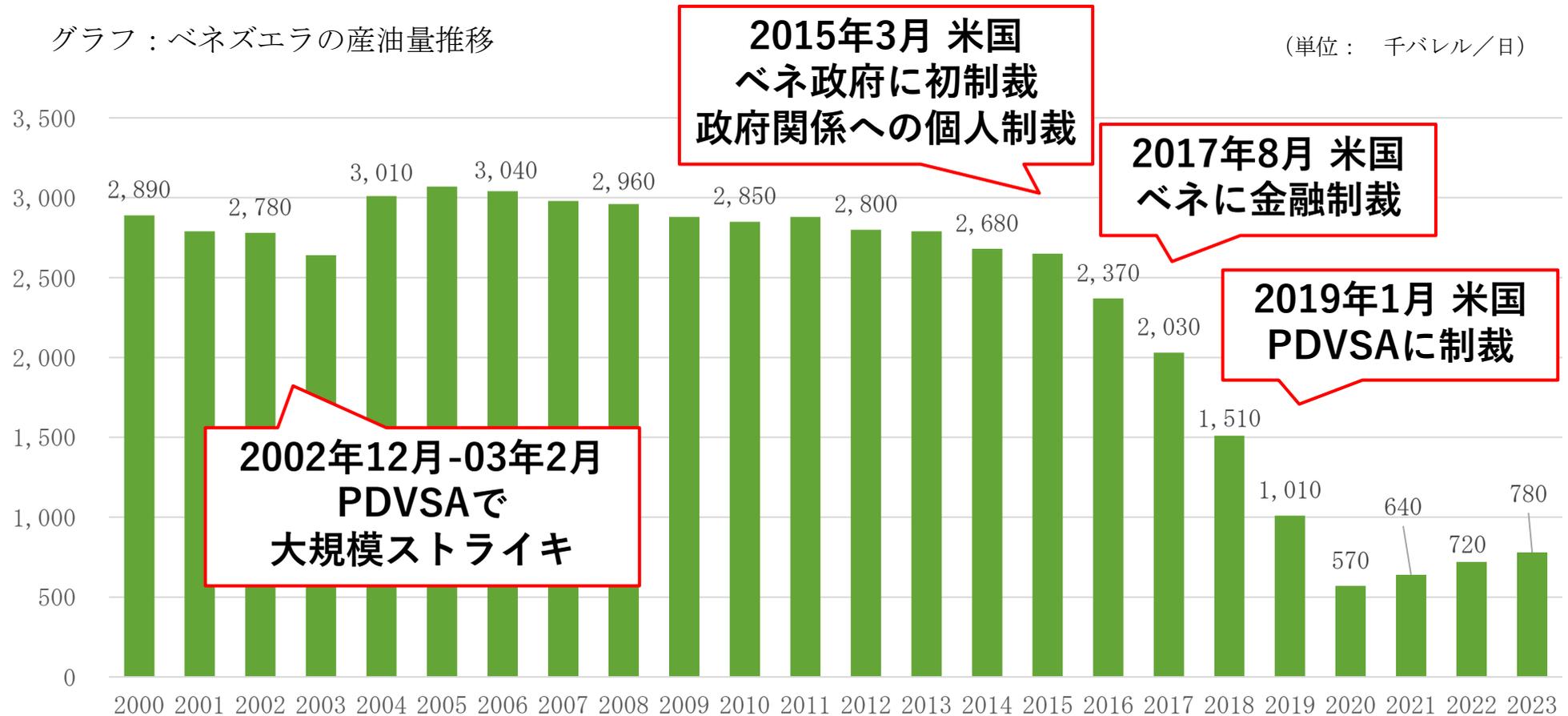
グラフ：WTIとベネズエラ産原油（Meray）の原油価格（2022年1月～2024年10月）



制裁緩和によりベネズエラ原油需要増、WTIとの価格差縮小

米国の経済制裁と産油量（2000年～23年）

グラフ：ベネズエラの産油量推移



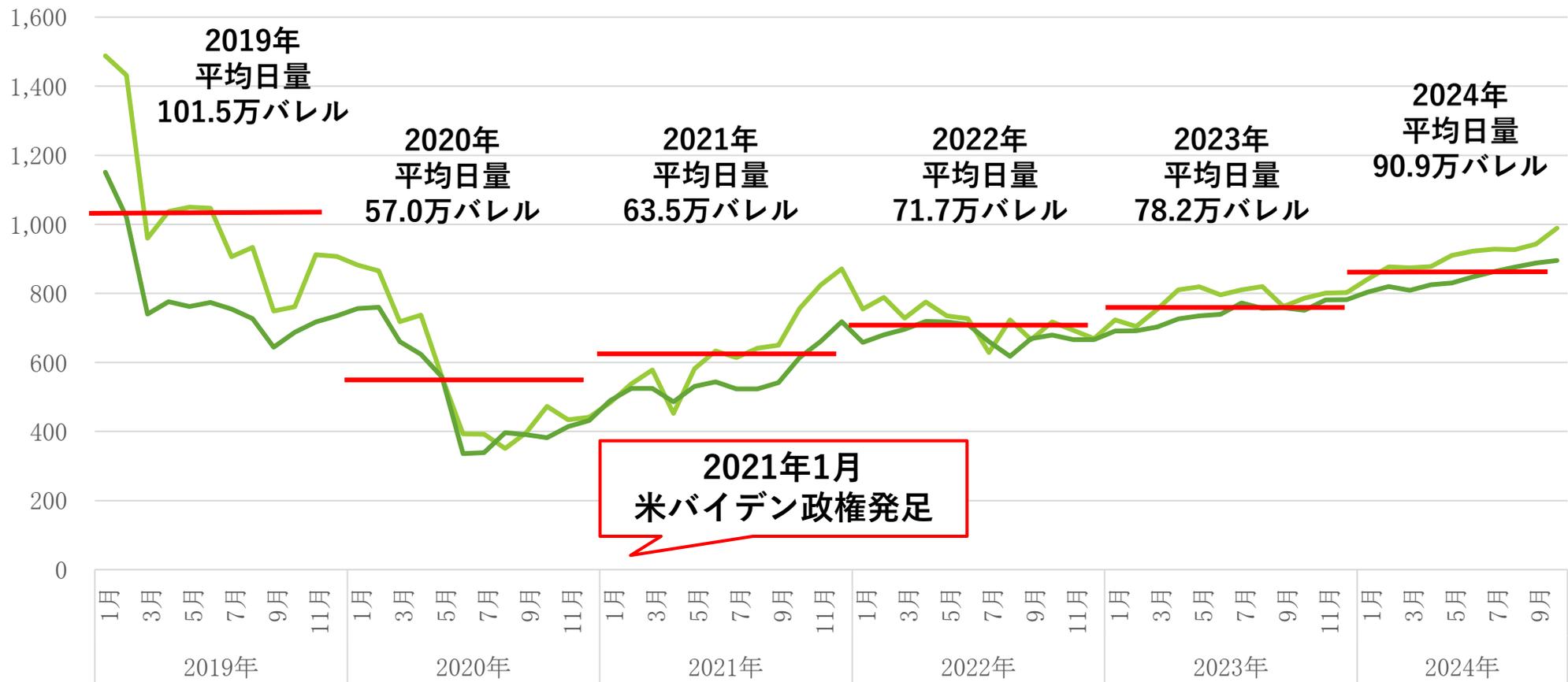
(出所) OPEC Annual Statistics Bulletin 2024
(注) ベネズエラ石油省報告値を参照、千単位の数字は四捨五入

2017年日量34万バレル減
2018～20年まで毎年、日量50万バレル減

ベネズエラの産油量推移（2019年～24年10月）

グラフ：ベネズエラの平均産油量（2019年1月～2024年10月）

（単位： 千バレル／日）



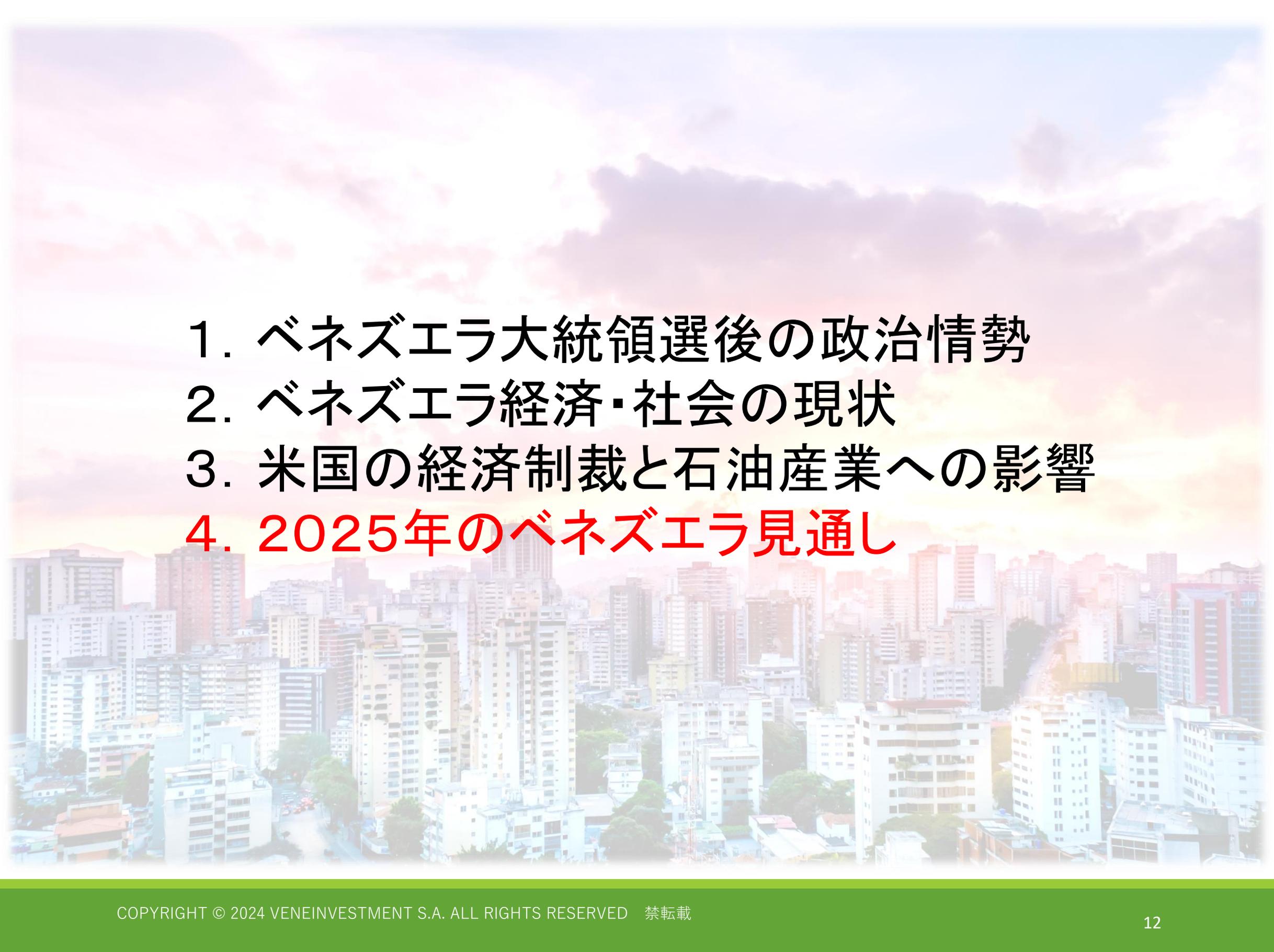
（出所）OPEC

（注）各年平均はベネズエラ報告を参照

— 産油量(ベネズエラ報告)

— 産油量(第三者調べ)

外国事業者の活動再開により、2024年に産油量は大幅回復

- 
1. ベネズエラ大統領選後の政治情勢
 2. ベネズエラ経済・社会の現状
 3. 米国の経済制裁と石油産業への影響
 4. 2025年のベネズエラ見通し

トランプ政権2期目の外交政策 変更の可能性？

1. 一期目の最大限の圧力政策は大失敗
2. 不法移民問題の解決にはマドゥロ政権の協力が必要
3. 国際情勢が違ふ
(ウクライナ・中東・中国)
4. 現在のフロリダ州は
共和党の支持が固い
5. 独裁者でも面談する
(一期目に金総書記と面談)
6. マドゥロ政権との交渉で
トランプ氏が得られる
メリットは多い



★ トランプ政権2期目の外交政策 圧力政策回帰の兆し

1. マルコ・ルビオ上院議員の国務長官抜擢 (初のラ米系国務長官)

＜ルビオ上院議員経歴＞

キューバ移民の両親を持つ三男。
キューバ現政権を強く批判する立場から
キューバ政府を支援するマドゥロ政権とも敵対関係。

米国が対外政策の介入を支持する立場。
マドゥロ政権への経済制裁の維持・強化を支持
イランへの経済制裁の維持も支持

ただし、軍事介入については否定的。

2025年のベネズエラ経済見通し

表： 2025年の原油輸出額・GDP成長率予測

2025年	産油量 千バレル/日	原油・同製品 輸出量 千バレル/日	原油価格 ドル/バレル	想定される 原油輸出額 百万ドル	非石油部門 輸出額 百万ドル	総輸出額 百万ドル	GDP 増減率 %
楽観的	1,000	972	80	18,790	2,833	21,623	4.5
現実的	727	707	65	13,587	2,833	16,421	△ 5.0
悲観的	636	619	40	8,807	2,833	11,640	△ 15.0
2024年	909	884	66.2	15,659	2,833	18,492	6.1
2023年	782	750	60.7	12,581	2,805	15,386	3.5
2022年	717	610	77.0	12,299	3,702	16,001	14.3
2021年	635	520	51.3	11,495	3,614	15,109	△ 2.2
2020年	553	560	27.8	5,738	1,600	7,338	△ 33.5
2019年	1015	940	54.2	18,335	2,202	20,537	△ 27.7

(出所) 産油量・原油輸出量はOPEC、24年はメディア報道、原油価格はOPEC (Meroy原油)

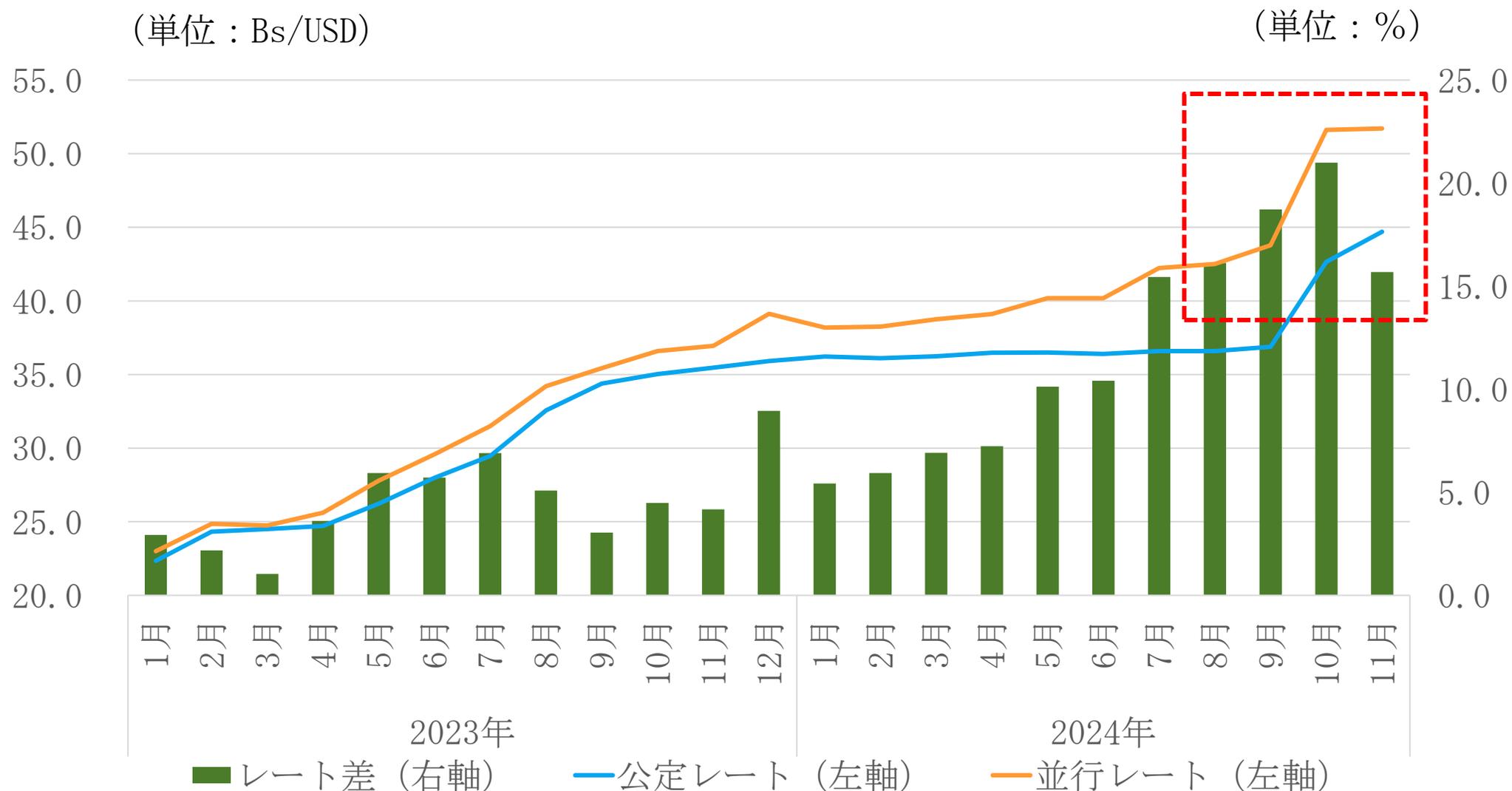
GDP成長率は国連開発計画 (UNDP)、原油輸出額は全て予測値

非石油部門の輸出額 (2019年~23年) はITCデータベースを参照

2025年の数字は全て筆者の予測値

原油輸出額は88~188億ドル、GDP成長率は△15~4.5%

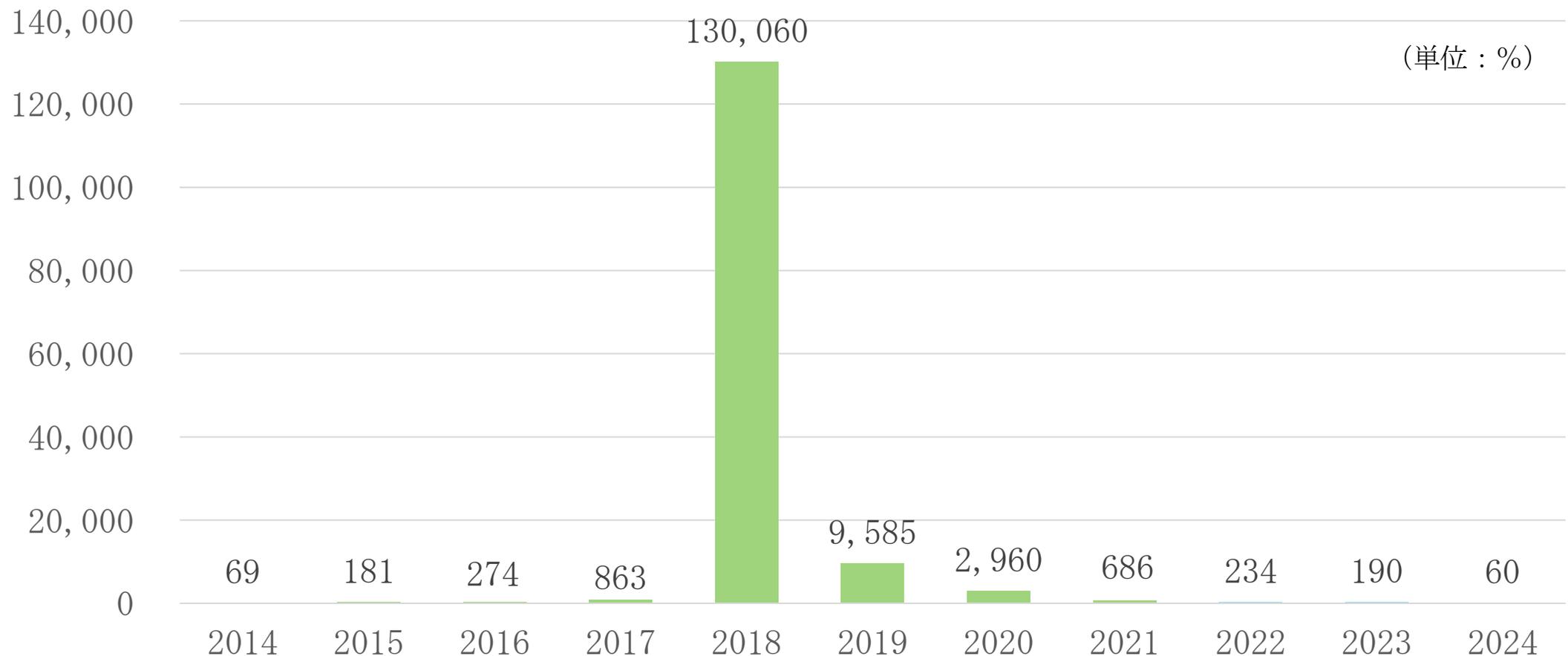
公定レート・並行レート及び乖離率（2023年～24年）



(出所) ベネズエラ中銀 (BCV) 、EnParaleloVzla

外貨収入減少で中銀の為替を維持する能力が低下

ベネズエラのインフレ率（期末値）推移（2014年～24年）



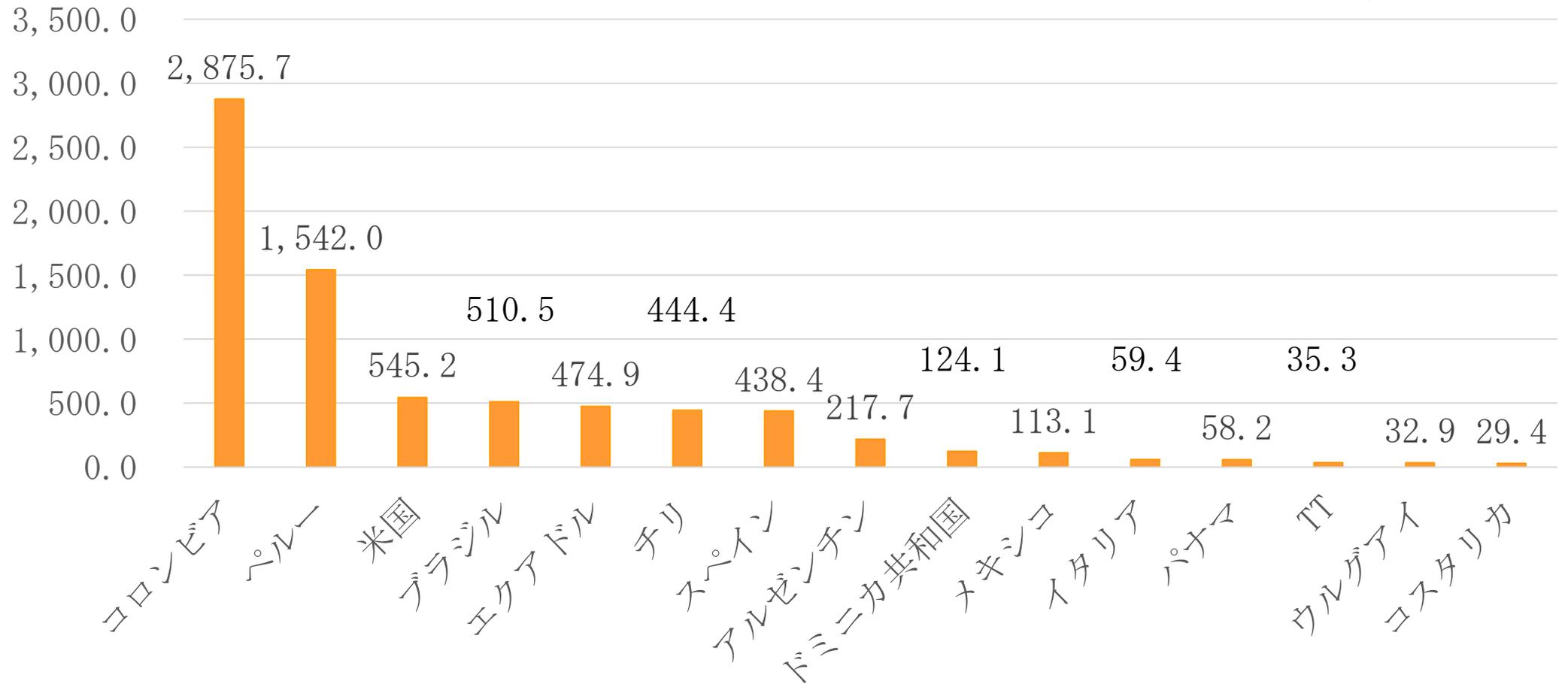
(出所) 国際通貨基金 (IMF) "World Economic Outlook (2024年10月版)"

(注) 2014～23年はBCV、2024年は予測値

為替レートがボリバル安になることでインフレ促進

ベネズエラ移民の主要な移住先 (TOP15)

(単位：千人)



(出所) La Plataforma de Coordinación Interagencial para Refugiados y Migrantes (R4V)

(注) データの公表は2024年5月時点のものだが、各国の統計更新時期は異なる

例えば、米国の移民統計の更新時期は2022年9月 (ACS)

全世界に777万人超 (ベネズエラ人口の約1 / 4)

ゴンサレス候補を大統領と認識すると・・・

<債務再編>

マドゥロ政権でなければ債権者と合意は不可能。

<政府資産の凍結>

マドゥロ政権は中央銀行の外貨準備の一部を使用できず。

<訴訟対応>

野党側は国際訴訟に対応する能力。

<原油取引>

マドゥロ政権が運営するPDVSAとの取引に支障。

<企業活動に影響>

問題が起きた際に政府サポートが得られない、取引に障害。

<領事対応不可>

ベネズエラに住む自国民保護が出来ない。領事業務に問題生じる。

<移民問題>

マドゥロ政権と外交関係がないので不法移民の送還が困難。パスポート期限切れベネ移民が自国に帰れず。

<自国民拘束 Risk>

敵国認定されることで自国民が拘束されるリスクが高まる。

グアイド暫定政権のトラウマ

2025年は地方選・国会議員選の実施年



- ◆与党国会
25年の選挙に向けて選挙手続き組織法の改定を検討
- ◆野党を選挙から排除する趣旨の法律が成立する見通し
- ◆阻止するには与野党協議が必須だがMCM氏は協議を拒否。

2025年の次の選挙は2029年の地方選挙

- 政権交代前提
とした対話のみ可
- 制裁強化を支持
- 選挙参加を拒否

- 政権交代前提としない
対話でも支持
- 制裁強化に反対
- 選挙参加を支持



MCM VV党首



レオポルド・ロペス
VP党首



フリオ・ボルヘス
PJ元幹事長



エドムンド・ゴンサレス
野党統一候補



エンリケ・カプリレス
元ミランダ州知事 (PJ)



マヌエル・ロサレス
UNT党首



ラモス・アジュップ
AD幹事長

当面はMCM陣営の方針ですすむ見込み



ディオスダード・カベジョ
内務司法相



エルビス・アモロソ
CNE代表



パドリーノ・ロペス
国防相



マドゥロ大統領



フローレス大統領夫人



カリシラ・ロドリゲス
最高裁判長



デルシー・ロドリゲス
石油相（副大統領）

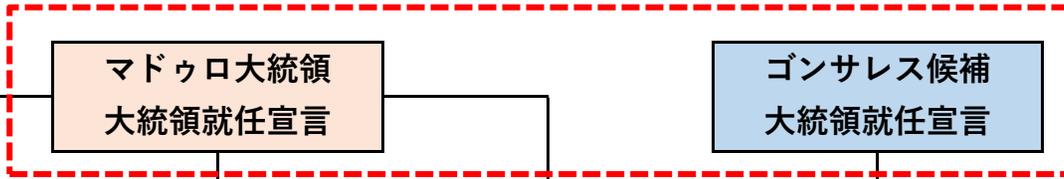


ホルヘ・ロドリゲス
国会議長



ウィリアム・サアブ
検事総長

2025年1月10日



マドゥロ大統領
大統領就任宣言

ゴンサレス候補
大統領就任宣言

中露・イラン・トルコ
ボリビア・キューバ・ベトナム
マドゥロ政権 政府認識

伯・コロンビア
欧州・日本
印・南ア
実効支配を認識

米・亜・智・ペルー
ドミ共・伊・英
ゴンサレス政権 政府認識

選挙日程を公表

抗議行動を抑圧

抗議行動を実施

国内統制を強化

制裁強化を要請

市長選
(市議会議員選含)

選挙ボイコット

州知事選
(州議会議員選含)

国会議員選



著作権配慮のため非表示

政府・国会・知事・市長 全員与党系
スーパーレッド体制 2029年まで継続

野党 暗礁乗り上げ
制裁強化か交渉再開か